



# 組合員さん手作りの まんぷくランチが好評

5/10から週1回、学生センターで行なっているランチタイムミーティング。各地区組合員さんの持ち回りで、学生さんに手作りランチを提供しています。下宿生活で栄養のバランスが崩れがちな学生さんたちに、おふくろの味を堪能してもらっています。平均5名を



を超える学生さんが随時集まり、ランチタイムは組合員さんとの交流の場にもなっています。組合員さんは、班会へのお誘いや、医療生協の活動を自分の言葉で話します。また学生さんは、どんな医療をしたいのか、どんな医師になりたいか組合員さんに夢を語ります。ランチタイムに来れなかった学生さんには、お弁当に詰めて、放課後に手渡したりもします。短時間のランチタイムですが、ほのぼのとした様子がうかがえます。

## 4/26 南地区



・筍と豚バラの和風煮  
・鯛の味噌焼き サラダ  
・残り野菜の海苔巻き  
・鶏肉とスナップエンドウの  
スープカレー

## 5/17 中地区



・唐揚げ  
・フライドポテト  
・サラダ  
・ウサギ型のリンゴ

## 5/24 河西地区



・唐揚げ ・煮物  
・さつま芋とキュウリの  
サラダ  
・味噌汁  
・豆ごはん

## 5/31 東地区



・豚の生姜焼き  
・酢の物  
・サラダ  
・あさり汁  
・鯖めし



来れなかつた学生用  
に、お弁当  
容器に詰め  
て。



## 2011年 平和講演会

# 夏の線引き

—アメリカからピカドンを見つめて—

とき 7月9日(土)  
午後3時～5時

会場 和歌山地域  
地場産業振興センター5F  
(和歌山市紀三井寺856 TEL 073-447-3334)

講師 アーサー・ビナードさん  
(Arthur Binard)

参加費無料 講演は日本語で  
行なわれます。



### 〈プロフィール〉

詩人。1967年米国ミシガン州生まれ。ニューヨーク州のコーネル大学で英米文学を学び、卒業と同時に来日、日本語での詩作を始める。『釣り上げては』(思潮社)で中原中也賞、『日本語はこりばこり』(小学館)で講談社エッセイ賞、『ここが家だ ベン・シャーン』の第五編電丸(集英社)で日本絵本賞、『左右の安全』(集英社)で山本健吉文学賞を受賞。他にエッセイ集、絵本、翻訳絵本など著書多数。文化放送「吉田照美ソコダイジナトコ」と青森放送「サタデー夢ラジオ」でパーソナリティーもつとめる。

7・9 和歌山大空襲を語り継ぐ文化のつどい vol.7

# あの日、空までも燃えた

## 第1部

空襲の中を生きた子どもたち

消えた番丁小学校

出演/昭和20年番丁小学校卒業生他

構成/楠本幸男 (演劇集団和歌山)

太平洋戦争がもうすぐ終わろうという1945年(昭和20年)7月9日深夜、和歌山市はアメリカ軍のB29爆撃機108機による2時間にも及ぶ空襲にさらされました。お城は焼け落ち、中心部のほとんどが焼失と見せ、その日だけで死者1,101人、負傷者4,438人という大きな被害を受けました。あれから66年、この大空襲を語り継ぎ、若い世代に伝えていくために、私たちはこの「つどい」を開催します。思い事、思い体験をのこして、復興に立ち向かう人々の思い、そして生命の尊さ、平和の喜びを子どもたちと分かち合ひましょう。

希望は  
子どもたちから

## 第2部

合唱構成

「ぞうれっしゃがやってきた」

(作詞/清水則雄 作曲/藤村記一郎)

出演/2011和歌山ぞうれっしゃ合唱団

### 入場料

一般 1,000円

高校生以下 500円

(静かにできない子どもの入場は、ご遠慮ください。)

2011年

7月9日(土) 3時開演(開場2時半)

和歌山市民会館小ホール

主催/7・9を成功させる会

〒640-8218 和歌山市元博多町26 さかえビル2階 和歌山演劇鑑賞会内 TEL 073-433-1151

後援/和歌山市・和歌山県教育委員会